

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 6 区分
【発行日】令和 4 年 5 月 12 日(2022.5.12)

【公開番号】特開 2022-9083(P2022-9083A)
【公開日】令和 4 年 1 月 14 日(2022.1.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-006
【出願番号】特願 2021-167983(P2021-167983)
【国際特許分類】

B 6 5 D 65/40(2006.01)

10

B 6 5 D 85/86(2006.01)

B 6 5 D 75/36(2006.01)

B 3 2 B 27/30(2006.01)

【F I】

B 6 5 D 65/40 D

B 6 5 D 85/86 3 0 0

B 6 5 D 75/36

B 3 2 B 27/30

【手続補正書】

20

【提出日】令和 4 年 4 月 27 日(2022.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基材層と、中間層と、シーラント層とがこの順に積層し、当該シーラント層によりキャリアテープをシールするために用いられる、カバーテープであって、
前記シーラント層の厚み(μm)は、前記カバーテープ全体の厚み(μm)に対して、0.001~0.03であって、以下の成分(A)、(B)を含むシーラント層形成用の樹脂組成物から形成され、

30

(A) スチレン系樹脂

(B) ポリ(メタ)アクリル酸誘導体

成分(A)中のスチレン含有率は15質量%以上である、カバーテープ。

【請求項 2】

成分(A)が、(A-1)スチレン系ポリマーまたは(A-2)スチレン系オリゴマーである、請求項1に記載のカバーテープ。

【請求項 3】

成分(A-1)が、スチレン-オレフィン共重合体である、請求項2に記載のカバーテープ。

40

【請求項 4】

成分(B)が、以下の成分(B-1)、(B-2)およびこれらのうち少なくとも一方を用いた共重合体である、請求項1または2に記載のカバーテープ。

(B-1) アクリル酸またはメタクリル酸

(B-2) (メタ)アクリル酸エステル

【請求項 5】

成分(B-2)が、(メタ)アクリル酸メチル、(メタ)アクリル酸エチル、(メタ)アクリル酸プロピル、(メタ)アクリル酸ブチル、(メタ)アクリル酸イソブチル、(メタ

50

）アクリル酸ヘキシル、および（メタ）アクリル酸エチルヘキシルの中から選ばれる１種または２種以上である、請求項４に記載のカバーテープ。

【請求項６】

成分（Ｂ）の含有量に対する、成分（Ａ）の含有量 $[(A)/(B)]$ が、０．０１５以上である、請求項１乃至５いずれか１項に記載のカバーテープ。

【請求項７】

前記シーラント層が、さらに（Ｃ）帯電防止剤を含む、請求項１乃至６いずれか１項に記載のカバーテープ。

【請求項８】

前記シーラント層の前記中間層側の面上の任意の位置に、さらに補強層を含有する、請求項１乃至７いずれか１項に記載のカバーテープ。 10

【請求項９】

前記シーラント層の厚みは、０．０１～５μmである、請求項１乃至８いずれか１項に記載のカバーテープ。

【請求項１０】

電子部品が格納されたキャリアテープと、
当該キャリアテープ上に前記シーラント層よりシールされた請求項１乃至９いずれか１項に記載のカバーテープと、
を備える電子部品包装体。

【手続補正２】 20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００６７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００６７】

以上、本発明の実施形態について述べたが、これらは本発明の例示であり、上記以外の様々な構成を採用することができる。また、本発明は上述の実施形態に限定されるものではなく、本発明の目的を達成できる範囲での変形、改良等は本発明に含まれる。

以下、参考形態の例を付記する。

１． 基材層と、中間層と、シーラント層とがこの順に積層し、当該シーラント層によりキャリアテープをシールするために用いられる、カバーテープであって、 30

前記シーラント層は以下の成分（Ａ）、（Ｂ）を含み、

（Ａ）スチレン系樹脂

（Ｂ）ポリ（メタ）アクリル酸誘導体

成分（Ａ）中のスチレン含有率は１５質量％以上である、カバーテープ。

２． 成分（Ａ）が、（Ａ－１）スチレン系ポリマーまたは（Ａ－２）スチレン系オリゴマーである、１．に記載のカバーテープ。

３． 成分（Ａ－１）が、スチレン－オレフィン共重合体である、２．に記載のカバーテープ。

４． 成分（Ｂ）が、以下の成分（Ｂ－１）、（Ｂ－２）およびこれらのうち少なくとも一方を用いた共重合体である、１．または２．に記載のカバーテープ。 40

（Ｂ－１）アクリル酸またはメタクリル酸

（Ｂ－２）（メタ）アクリル酸エステル

５． 成分（Ｂ－２）が、（メタ）アクリル酸メチル、（メタ）アクリル酸エチル、（メタ）アクリル酸プロピル、（メタ）アクリル酸ブチル、（メタ）アクリル酸イソブチル、（メタ）アクリル酸ヘキシル、および（メタ）アクリル酸エチルヘキシルの中から選ばれる１種または２種以上である、４．に記載のカバーテープ。

６． 成分（Ｂ）の含有量に対する、成分（Ａ）の含有量 $[(A)/(B)]$ が、０．０１５以上である、１．乃至５．いずれか１つに記載のカバーテープ。

７． 前記シーラント層が、さらに（Ｃ）帯電防止剤を含む、１．乃至６．いずれか１つ 50

に記載のカバーテープ。

8. 前記シーラント層の前記中間層側の面上の任意の位置に、さらに補強層を含有する
1. 乃至 7. いずれか 1 つに記載のカバーテープ。

9. 電子部品が格納されたキャリアテープと、

当該キャリアテープ上に前記シーラント層よりシールされた 1. 乃至 8. いずれか 1 つ
に記載のカバーテープと、

を備える電子部品包装体。

10

20

30

40

50